

2017 年 2 月 24 日

地域貢献活動報告

「赤い羽根弁当寄付金贈呈式」

組合員サービス課
澁谷 賢 司

2017 年 2 月 16 日（木）、県民福祉プラザにおきまして「地域貢献プロジェクト」※の一環として販売されておりました、赤い羽根弁当の寄付金贈呈式が行われました。

※地域貢献プロジェクト・・・青森県民生協各店舗で販売する「寄付付き商品」の売上の一部を県内の子どもたちや障害のある方のために、地域社会との連携を深め孤立をなくす活動に役立てることを目的に行っているものです。



今回の贈呈式では、10/1～12/31 までの期間の

赤い羽根弁当の売上からの寄付金 83,916 円

各店舗での赤い羽根共同募金募金額 27,852 円

を寄付させていただきました。

現在は、「おいらせ十種野菜カレー」も寄付付商品として販売しております。
こちらの寄付金も後日寄付させていただきます！



赤い羽根弁当の
売上金一部寄付
県民生活協同組合

青森市市民生活協同組合（平野了三理事長）は16日、県共同募金会（井畑明男会長）と協同で進める地域貢献プロジェクト「赤い羽根弁当」の売上金の一部など11万1768円を同募金会と青森市共同募金委員会（前田保会長）に寄付した。

プロジェクトは昨年10月から3カ月間、県内生協12店舗で販売した「まごころ」

弁当」一つにつき5円、「赤い羽根 チキン2色弁当」3円を寄付するもの。寄付金には、各店舗の募金箱に集まった2万7852円も加えた。

青森市の県民福祉プラザで行われた贈呈式で、平野理事長が「寄付付き弁当を選んでもらい、善意を集めることができた。継続的なプロジェクトにしていきたい」などあいさつ。井畑会長と前田会長に目録を手渡した。井畑会長は「赤い羽根共同募金は今年70年

赤い羽根弁当の売り上げ金の一部などが贈られ、写真に納まる（左から）前田会長、平野理事長、井畑会長

活動が続けられたのは皆さんの協力があればこそ」と感謝の言葉を述べた。

寄付金は28年度の共同募金として、県内で生協がある青森市とおいらせ町の福祉活動などに活用される予定。

（下館悠々）

2月17日の地方紙、東奥日報の朝刊に記事が掲載されました！

贈呈式当日は、マスコミの取材もあり夕方のニュースや、次の日の新聞にも掲載されました。



お弁当を買って募金ができます。
2016.10.1 販売スタート
青森県民生協と赤い羽根共同募金が「募金」を通じて連携し、地域貢献をします。

赤い羽根共同募金 × CO-OP 青森県民生協

何に買っても、何に買っても、買えば募金です。

田まごころ弁当「絆」(544円)

県産食材を安心確保したこだわりのお弁当です。

※お弁当を買った手取り金5割を、県民生活協同組合に寄付していただきます。

※お弁当を買った手取り金5割を、県民生活協同組合に寄付していただきます。



お弁当を買って募金ができます。
2016.10.1 販売スタート
青森県民生協と赤い羽根共同募金が「募金」を通じて連携し、地域貢献をします。

赤い羽根共同募金 × CO-OP 青森県民生協

何に買っても、何に買っても、買えば募金です。

田チキン2色弁当 (586円)

●照焼＆山焼焼
●照焼＆タンダー
●照焼＆八丁味噌の3種類

「田チキン」にちなんだ、チキン2色弁当の3種類です。

※お弁当を買った手取り金5割を、県民生活協同組合に寄付していただきます。

今回販売した、「赤い羽根弁当」まごころ絆とチキン2色弁当です！

どちらとも好評で、10/1～12/31までの間で、まごころ絆6,573食、チキン2色弁当17,017食お買い求めいただきました。

今後も、このような寄付付商品を計画し地域福祉に貢献していきます！！